

平成29年8月25日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 平成29年8月25日（金）午後1時55分から午後2時55分

開催場所 美祢図書館「視聴覚室」

出席委員	岡崎 堅次	教育長
	前田 耕次	教育長職務代理者
	秋山 信登	委員
	金子 明美	委員
	山本亜由美	委員

5人

出席教育委員会事務局職員	金子 彰	事務局長
	千々松雅幸	〃 教育総務課長
	長谷川 裕	〃 学校教育課長
	西村 明久	〃 生涯学習スポーツ推進課長
	井上 辰巳	〃 文化財保護課長
	中島 幹晃	〃 学校教育課主幹
	石川 博之	〃 美東事務所長
	田中 義和	〃 生涯学習スポーツ推進課長補佐
	野尻 悟	〃 教育総務課長補佐
	川崎 真史	〃 学校教育課長主任

10人

開 会

岡崎教育長

午後1時55分 委員全員の出席を確認し開会を告げ、署名委員に秋山委員、金子委員を指名する。

岡崎教育長

前回の会議録の承認について、事前に各委員へ配布された会議録への意見、質問を求める。

全員承認

岡崎教育長

行事関係について主なものを報告する。

7月29日(土)、山口県立大学サテライトカレッジ閉講式があった。健康をテーマにした講座を3回行った。3回全部受講された方が約20名おられた。

7月31日(月)、人権教育ふれあい講座の開講式、1回目があった。6回講座で12月まで開かれる。

8月3日(木)、美祢市中学生海外語学研修で中学生3名と事務局の宮川指導係長がカナダへ10日間の研修に行った。

8月5日(土)と6日(日)、美祢・山梨子ども交流事業を行った。2泊3日の予定であったが、台風5号の関係で急遽1日早く切り上げた。

8月13日(日)、秋吉地区納涼ふるさと夏まつり大会、赤郷夏まつり、おふくふるさとまつりに参加した。

8月18日(金)、OKセミナー in 美祢市を開催した。オブザーバーを入れて120名近くの参加があり、美祢市外の方も多く来られていた。同日夕方、台湾国際交流研修で、中学生高校生が台湾へ出発した。8月29日(火)にカナダの語学研修と併せて報告会がある予定である。

8月21日(月)、美祢市教育振興大会があり、4名の方を教育功労者として表彰した。

8月23日(水)、夏休み宿題解決塾を秋吉公民館主催で行った。

以上で報告を終わる。

岡崎教育長

議案第1号「美祢市立中学校の廃止」について説明を求める。

千々松教育総務課長

豊田前中学校の統合について、前回の教育委員会会議で豊田前中学校の統合協議会を開催するというのを伝えていたが、8月8日に第1回の協議会を開催した。統合協議会委員として、地域の方が豊田前地域から2名、大嶺地域から1名、保護者代表で豊田前小・中から2名ずつ、大嶺中から2名、学校の教職員から豊田前小・中の校長、大嶺中の校長、合せて12名が出席し、教育総務課は事務局という立場で出席した。

その中で、会長には金子勝弘さん、副会長には藤田博子さんが選出された。協議会では、豊田前中学校を平成31年4月1日に大嶺中学校に統合するという、それが編入統合であるということについて理解いただいた。統合に関する保護者からの要望である通学支援についてもその対応方針について説明を行い、それにも理解いただいたと認識している。

豊田前中学校統合協議会においても統合について理解いただいたと判断し、平成31年3月31日をもって豊田前中学校を廃止したいので教育委員会の承認を求めるものである。

岡崎教育長

特に質疑がないことを確認し、議案第1号は承認される。

岡崎教育長

議案第2号「美祢市長登銅山文化交流館運営協議会委員の委嘱」について説明を求める。

井上文化財保護課長

今年3月の定例教育委員会会議で定員8名以内となっているところ、7名の委員の委嘱について議決をいただいているが、残りの1名について7月21日に今年度第1回目の協議会で協議した結果、美東町文化研究会から選出してもらうことになり、当研究会から推薦のあった前会長で現在は顧問の森重武久氏を委嘱するものである。年度途中の委嘱ということで、任期は委嘱日から平成31年3月31日までの任期である。

秋山委員

委嘱日はいつか。

井上文化財保護課長

承認日である。

岡崎教育長

他に質疑がないことを確認し、議案第2号は承認される。

岡崎教育長

報告第1号「美祢市公民館運営審議会委員の委嘱及び解嘱」について説明を求める。

西村生涯学習スポーツ推進課長

綾木公民館において、子ども会育成連絡協議会の会長、綾木小学校PTAの会長の改選に伴うものである。

岡崎教育長

特に質疑がないことを確認し、報告第1号を承認する。

続いて、協議報告を各課から求める。

千々松教育総務課長

教育総務課に関する事項として次の3点について報告する。

- ・美祢市立小学校設置条例の一部改正、美祢市立中学校設置条例の一部改正について

いずれも統合に係るものであり、嘉万小学校と別府小学校を廃止し、秋芳桂花小学校を設置するということと、豊田前中学校を廃止するということである。

- ・9月の補正予算について

大嶺町麦川の婦人会が解散をすることになり、会の残金を麦川小学校の図書購入費に充てて欲しいということで、169千円の寄付をいただいた。これに伴う補正が一つと、空調の整備関係で豊田前小学校、於福小学校の空調整備について国の補助金が付いたので、この度2校の空調整備費、50,847千円を追加することとした。

- ・市町村教育委員会研究協議会について

詳しい正式の文書はまだ届いていないが、日程だけ事前にお知らせしておく。11月16、17日沖縄県で開催される。

長谷川学校教育課長

学校教育課に関する事項として次の1点について報告をする。

- ・9月の補正予算について

本市では経済的な理由により就学が困難な家庭に対し就学援助費の支給を行っているが、その費目の中に新入学用品費というのがある。昨年度までは2万円、今年度からは4万円になっている。現行の制度では、その支給が入学した年の7月に行われるというシステムになっていたが、それでは入学準備金において各家庭の負担が大きいため見直しを行う。支給を前倒しし、前年度の1月を目標に遅くとも3月には支給したいということで、30年度分を支給するための補正予算を計上した。

西村生涯学習スポーツ推進課長

生涯学習スポーツ推進課に関する事項として次の2点について報告する。

- ・9月の補正予算について

本年度市民会館のトイレの改修工事を予定していたが、設計に入る前に既存トイレの配管を調査したところ、不良箇所が3箇所発見されたことから工事自体が不可能となったため、本年度の工事は取り止めることにし、改修工事費約27,000千円と設計委託料500千円を減額する予算の補正を行う。

- ・カルスト映画祭について

応募締切が8月31日となっており、それに伴い教育委員、教育長、MYT山田課長等に採点・審査を依頼することになる。審査方法についてはまず採点を行う。応募のあったDVDを採点用紙と一緒に自宅に郵送するので、それを見て採点をしていただく。審査は、9月の教育委員会会議終了後に審査をしていただいて、大賞、優良賞、優秀賞、奨励賞等を決定していただくこ

とになる。上位3作品は、北海道北見市で平成29年11月25日に開催される予定のアジア国際子ども映画祭にノミネートすることになる。

岡崎教育長

現時点で応募はどれだけあるのか。

西村生涯学習スポーツ推進課長

5作品である。

井上文化財保護課長

文化財保護課に関する事項として次の3点について報告をする。

- ・9月の補正予算について

西中国信用金庫様から秋吉台の環境美化等に使用して欲しいという指定寄付が49,058円あった。備品購入費として計上し、草刈り機1台の購入を予定している。

- ・インターンシップ受け入れについて

8月21日から25日までの1週間、山口大学大学院生を1名、インターンシップで受け入れている。秋吉台科学博物館と歴史民俗資料館で2日間と3日間、学芸員資格を持っている院生ということで様々な体験をしてもらっている。

- ・夏休みの行事の報告について

歴史民俗資料館、化石採集場、秋吉台化学博物館とで3回化石教室を実施した。それぞれ定員20名で実施し、合計47名の参加があった。それから、8月の12、13日の2日間化石採集場に職員を派遣し、掘り方、簡易鑑定等を行った。参加人数は、8月12日は33組118名、13日は17組68名で、たくさんの方にお越しいただいた。

石川美東事務所長

特になし。

金子事務局長

秋芳事務所に関する事項として次の2点について報告をする。

- ・公民館テニスについて

参加者数は中学生2人と小学生2人だった。そのうち小学生の女子が、最初は「山大附属中に行く」と言っていたが、中学生とテニスをしたことによって「わたしも秋芳中に行きたい」と言い帰った。今後参加人数が増えて行けば更に効果が出てくると思う。

- ・夏休み宿題解決塾について

中学生、小学生それぞれ10名前後の参加があり、和気あいあいとした中に地域の繋がりを感じることができた。その中で、地域の活性化、また小学生が中学生を見習い地元の中学校に進学してくれるような効果が出ることを

期待したい。

金子事務局長

- ・ 9月議会の会議予定表と、一般質問順序表について

9月議会は、8月30日(水)から9月21日(木)までの予定で開会される。9月21日には一般会計と7つの特別会計の決算認定議案が追加上程される予定になっており、会期が10月3日まで延長される予定になっている。一般質問については、8月31日と9月1日の2日に渡り、10名の方から一般質問が出ている。

長谷川学校教育課長

- ・ 通学費の補助制度の見直しについて

本市では、「美祢市立小中学校児童生徒に対する通学費補助支給条例」とその規則に従って遠距離通学や通学困難な地域に在住する児童生徒に対して通学費の補助を行い、児童生徒の安全安心を確保するとともに保護者の負担軽減をこれまで図ってきた。しかしその制度は、合併前の旧市町より引き継がれた内容であり、合併以前の旧市町における経緯や人口減少等による学校統合、条件等により通学費補助の対象金額・方法が異なっているという課題があった。そこで昨年度の6月議会で答弁した通り、地域間格差の是正はもとより、人口定住、教育環境の充実の観点から通学費の保護者負担の軽減を行うことを軸とし、その制度の検討を行ってきた。今日はその制度の事務局案がまとまったことからまず委員に説明したい。

川崎主任

資料を基に説明する。

岡崎教育長

簡単に言うと基本的には全員無償になるということである。4 km、6 kmはあるが、遠距離、通学困難、特例に対応するものは、バスやタクシーやスクールバスを使い通学を確保するという形になる。

秋山委員

美東中は全部バスで通っていると思うが、タクシーを使うことができる部分があるのか。

川崎主任

美東中の鳳鳴地区については、今まではJRバスを使って通っていたが、去年JRバスが減便になり、その地域の生徒についてはタクシーで対応することになる。

秋山委員

淳美小の秋吉に近い地域の子どもは、今後はタクシーで来るのか。今までは途中まで父兄が送るか歩いて行っていたと思うが。

川崎主任

淳美小については防長バスが運行している。それを使っての通学を検討しているが、今防長バスの時間帯が10～15分程度登下校時間に合わないなので、そこを調整してバスの定期乗車券を支給する形で考えている。

秋山委員

赤郷地区の児童が大田小学校に通学する場合、タクシーで来た場合は補助が出るのか。

長谷川学校教育課長

校区外通学をしている場合は保護者の責任において行うということになっている。

岡崎教育長

赤郷小学校区の児童は、赤郷小学校に通学するのが前提で、保護者や本人の教育的配慮の中で校区外通学の許可を得て大田小学校に通学することになるので、基本的には対象外である。豊田前中学校区は来年度1年生になる生徒たちが大嶺中学校に通学しても、統合という前提があるのでその通学補助の対象にし、支援しようということになっている。赤郷小学校も統合するということが決まれば、それに対する通学支援をするようになる。

岡崎教育長

以上で協議報告を終了する。

岡崎教育長

次回の教育委員会会議の開催について事務局に提案を求める。

金子事務局長

次回の定例教育委員会会議は平成29年9月25日（月）午後2時から美祢図書館視聴覚室において開催する旨を通知。

岡崎教育長

午後2時55分教育委員会会議の終了を告げる。